

教育研究評議会議事録（第242回）

日 時：令和6年11月28日（木）14時57分～15時47分

場 所：事務局第一会議室及びオンライン会議

出席者：小川、山本、水野、林、小藤田、小林、松岡、海妻、横山、清水、長田、伊藤、
木村、柴垣、宮本、天木、萩原、澤井

欠席者：喜多、宮川、村上

配付資料

- 議題1 岩手大学分子接合技術研究センター規則の一部改正について
- 議題2 福島大学加入に伴う岩手大学大学院連合農学研究科の設置及び運営に関する構成国立大学法人間協定書等の一部改正について
- 議題3 岩手大学入試センターの廃止について
- 報告1 帝京大学留学生受入れの人数変更について
- 報告2 大学機関別認証評価「実施大綱」及び「大学評価基準」の改定について
- 報告3 「基幹教員制度」適用に係る対応について
- 報告4 教員人事会議報告（人文社会科学部、国際教育センター）
- 報告5 学長・副学長会議報告（第300回～302回）
- 報告6 令和6年度入試委員会（第4回）記録（案）
- 報告7 令和7年度入学試験実施状況

議事に先立ち、前回議事録について、原案のとおり確定することとした。

議 題

1. 岩手大学分子接合技術研究センター規則の一部改正について

学長から、岩手大学分子接合技術研究センター規則の一部改正について諮る旨が述べられ、水野理事から、資料に基づき、今回の規則改正は「グリーン接着・材料研究部門」の設置に伴うものであることの説明があった。審議の結果、原案のとおり了承した。

2. 福島大学加入に伴う岩手大学大学院連合農学研究科の設置及び運営に関する構成国立大学法人間協定書等の一部改正について

学長から、福島大学加入に伴う岩手大学大学院連合農学研究科の設置及び運営に関する構成国立大学法人間協定書等の一部改正について諮る旨が述べられ、木村連合農学研究科長から、資料に基づき、令和7年度から岩手大学大学院連合農学研究科の構成大学に福島大学が加入することに伴う文言の追加等であることの説明があった。審議の結果、原案のとおり了承した。

3. 岩手大学入試センターの廃止について

学長から、岩手大学入試センターの廃止について諮る旨が述べられ、山本理事から、資料に基づき、令和7年3月31日に入試センターを廃止したいことの提案があった。センターの専任教員ポストが廃止されていること、現在は入試課の特任専門職員が入試に係る分析や広報の業務を行っていることから、全学入試委員会の了解を得られたことの説明があった。廃止後のセンターが担っていた任務については、全学入試委員会主導のもとで行うこととし、入試広報は広報室と連携して行うこと、入試結果等の分析は要望に応じ、入試課の特任専門職員が行う予定であるとの説明があった。

委員から出された質問、要望は次のとおり。

○入試結果の分析、入試広報などは大学としては戦略的な要素であり、重要なものであるため、これらについては明確な位置付けのもと実施して欲しい。

●広報については、広報室と連携して行う予定である。入試結果等の分析については、教学のIRチームで引き続きオーダーを受けてデータを提供していく。それが入試戦略につながるかは入試委員会で検討していきたい。

○詳しい入試分析についてもIR情報に入れていただきたい。また、入試分析データは学部にごとまで提供していただけるか、そしてどこまで使用可能か。

●詳しいデータを持っているが、提供する範囲については相談しながら進めたい。志願者倍率を維持する方策については、学部ごとにはなく大学として戦略を検討することが必要であると考えている。

審議の結果、入試センターの廃止について了承し、今後学則の改正については審議予定であることの説明があった。

4. その他

なし。

報 告

1. 帝京大学留学生受入れの人数変更について

松岡副学長から、本学と帝京大学との連携協力に関する協定書により、帝京大学の留学生を最大10名受け入れることとしているが、帝京大学からの依頼により令和7年度に限りさらに5名追加で受け入れることとしたとの報告があった。

2. 大学機関別認証評価「実施大綱」及び「大学評価基準」の改定について

法人運営部長から、大学機関別認証評価を令和8年度に受審予定であること、令和8年度以降に実施される認証評価に適用する大学機関別認証評価「実施大綱」及び「大学評価基準」が改定されたことから、前回からの変更点について、報告があった。

3. 「基幹教員制度」適用に係る対応について

法人運営部長から、大学設置基準等の一部を改正する省令の改正により、「基幹教員制度」が設けられたことから、本学では令和7年度改組に伴い、令和7年度から全学部において基幹教員制度が適用となること、基幹教員の規定適用にあたっての確認・対応事項について、説明があった。

4. 教員人事に関する報告について

教員人事について、資料に基づき、人文社会科学部学部長から1件、山本理事から1件の報告があった。

5. 学長・副学長会議報告

6. 入試委員会報告

7. 入試結果報告

資料のとおり。

8. その他

なし。

最後に、学長から、次回の教育研究評議会を定例の12月26日（木）の15時から開催することが述べられた。